

# かざぐるま 通信

発行：社会福祉法人いこま福祉会

発行責任者：理事長 関谷 多摩恵



かざぐるまに通所する利用者も今年で 93 名になり、『入所式』『合同レクリエーション』『音楽発表会』『一泊旅行』『かざぐるまつり』『近隣学校との交流』・・・などの行事も楽しく活動していますが、移動や全員参加が困難になってきました。初めて 4 グループに分かれて一泊旅行に行くなど、利用者さんがそれぞれ楽しめるように新しい事にも挑戦しています。

来年はいよいよ 10 周年です。かざぐるまを取り巻く環境も変化していますが、ゆっくりでも一歩ずつ前に進んで行きます。

## 平成 22 年度～平成 23 年度上半期を振り返って

社会福祉法人いこま福祉会  
統括施設長 有田 良幸

平成 22 年 1 月、政府が設置した「障害者制度改革会議」において、原則一割の利用者負担等を取り入れた「障害者自立支援法」の問題を見直し、平成 24 年 8 月までに(仮称)障害者総合福祉法等、新法制定と新制度の実施が打ち出されました。平成 22 年 12 月には新法制定施行までの期間、障がい者を支援するためのいわゆる改正障害者自立支援法が成立し、今後の道筋を踏まえながら順次施行される運びとなり、そこには新法の姿を多少垣間見た様にも思われます。

しかしながら平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災と原子力発電所事故等東北地方を中心に広い範囲で甚大な被害が発生し、今後新法制定等障がい福祉施策はもとより、国政の在り様に大きな影響を与えるものと思われます。

私共法人と致しましては、こうした状況を自らの問題として共有し、障がい福祉関連ばかりでなく国全体の動向を注視しながら法人としての社会的義務責任を果たして行かなければならないものと考えています。

法人の平成 22 年度から 23 年度上半期の動きに関しましては、女性福祉ホームの開所、又就労継続支援事業 B 型から一般就労の実現がありました。ただし、障がいに対する理解の在り様等々一般就職とそれを継続することの難しさも同時に痛感しています。

生活介護事業では、年々狭くなってきた活動スペースをいかに確保するかという大きな問題が生じ、医務室を他の会議室に移設、転用を図ることから結果的に平成 23 年度の受け入れが可能となりました。しかし、平成 24 年度以降の受け入れに関しまして現施設の建蔽率の問題や外に法人所有地が無い等の関係から現時点では受け入れは未定となっています。引き続きあらゆる方策、手段を検討しながら利用希望者の受け入れに取り組んで参りたいと考えています。

居宅介護、行動援護、地域生活支援事業等の各種事業においてはこれも長年の課題のひとつとして、スタッフの確保が大きい問題となって横たわっています。一つは福祉ホーム、ケアホームにおける宿泊スタッフの不足ともうひとつは行動援護における有資格者の不足等が挙げられます。近年構築されつつある計画的、系統的な職員研修を通して育成を図ることが中長期的にみて確実に成果に繋がるものと考えています。

最後に法人の経営面でございますが法人設立当時、障がい者福祉サービスの提供は支援費制度の下で収入を確保し一応の安定が図られて来ましたが国庫財源等の不足から平成 18 年に応益負担を導入する障害者自立支援法が施行され、その後減少する収入の中で民間助成の活用や行政への協力を得る等し、サービス提供への影響を最小限にとどめ、ここ 2 年ほどはあらゆる収入源を模索しながら健全な財政運営に努めることが出来、将来的な展望も持てる様にまでなって参りました。今後の状況によっては厳しい事態も予想されることから気を引き締め今まで以上に堅実な経営に努めて行かなければならないと考えております。

引き続き、皆様方のご理解とご協力、ご支援を心よりお願い申し上げ、近況報告に変えさせていただきます。

## ～ゆうほ～バザール開催！～

7/21（木）、7/22（金）にお～くる、喫茶ゆうほ～にてゆうほ～バザールを開催し、2日間ともに大盛況に終わりました。期間中は、定食、弁当、コーヒーの割引、各生産品2割引、そして手作りわらびもち、絵本のリサイクル、青梅の袋詰め、花の苗、シフォンケーキ販売などを用意し、お客様がたえる事なくにぎわいでおりました。多くのお客様と接客する事で、利用者さん職員ともに大変充実した2日間になりました。



又、今年は東北の復興を少しでも応援する為に東北の障がい者施設で生産されている、ジャムや納豆、クッキー、ラスクなども販売し多くのお客様が購入して下さいました。

今年で2回目のゆうほ～バザールでしたが『こんなお店あったの？』という声も多く聞き、通常の営業の時からでも頑張って宣伝していけたらと思います。

最後になりましたが、絵本を提供して下さいました方々、花の苗作りに参加して下さいました方々本当にありがとうございました。



## ☆喫茶ゆうほ～☆

～たくさんのお客様のご来店おまちしております！！～

喫茶ゆうほ～は生駒駅から北へ徒歩5分、もやい館2階にあるほっこりした喫茶店です♪

人気の商品は日替わり定食¥630 やお弁当¥525 です。栄養満点で「おいしい」と評判です。その他、軽食や飲み物、デザートもご用意しております。お近くにいられた時にはぜひお越し下さい。元気なスタッフが皆様のご来店をお待ちしております♪



人気の日替わり定食 ¥630円

## ☆今年度から生活介護班に新しく「風りん班」ができました！☆

風りん班は今年度4月から新しく設立した班です。13名が通所されています。

風りん班は、今年度から入所された利用者の方がかざぐるまでの活動や仕事に慣れて頂く班。また、今までの既存班から別の班で仕事を行う為の準備期間の班という役割を持っています。

班の主な活動内容は、缶回収や、陶器のやすり掛け、チラシ配り、軽作業、パックちぎりなど、現在は他班で行っている仕事を少しずつしています。

新入所者の方も、既存班から移動されてきた方も、新しい班や環境、職員にも徐々に慣れ、毎日楽しく通所され、仕事の方も着々と上達し頑張っておられます。こちらからも、元気に通所できる様に活動していきます。

## ☆新しい「風りん班」に負けず、今までの生活介護班、就労継続支援 B 型もがんばっています！☆

かざぐるまでは、個性あふれる人たちが、自分たちの得意な事を生かし、様々な作品作りや、軽作業などを実施しています。

黙々と空き缶をつぶし続ける人・さをり織りをたくさんさんの色を使って織りあげる人・牛乳パックのラミネートはがしは誰にも負けない人・かわいらしい形を作れる人など個性あふれる人がたくさんいます。

その人たちが作り上げる、色とりどりのさをり織り・趣のある陶器・目でも舌でも味わえるお菓子・100%再生紙の紙すき製品等個性豊かなたくさんさんの作品を作り上げていきます。

様々な行事や場所に出店も行かせてもらっています。地域の人たちにご理解を頂き、たくさんさんのコミュニケーションがとれて、とても楽しいです。行事があれば又誘って下さいね。作業の合間にはレクリエーションで体を動かしたり、歌をうたったり楽しい行事もたくさんあります。今年は 8 月にピアノコンサートをみんなで聞きました。

また、就職に向けた練習も行い、昨年は 4 名の就職者を出しました。今後も仕事に必要な技術と共に、マナーやルール等も併せて勉強していきます。



## ☆かざぐるま一泊旅行行ってきました！☆



毎年恒例のかざぐるま旅行！ 今年は、2年に1回の一泊旅行に行きました。

初めての試みとして、かざぐるまの班を4グループに分けて旅行に行きました。

生活介護の3グループは、蒜山高原で牛の乳しぼりやアイスクリーム作りをしたり、水木しげるロードで妖怪に出会ったりしました。皆生温泉でゆったりし、夜は大宴会でした。毎回恒例のカラオケ大会はやはり大盛況です。

就労継続支援 B 型グループは、自分たちで行き先を話し合い、富山の黒部へ行くことになりました。しおりや準備も自分たち

で行いました。若者が多いのに、テーマパークではなく、温泉でまったりとしたいようで…。かざぐるままでの仕事に疲れているのでしょうか！？ …気分転換も図れたようで、みなさん大満足の楽しい2日間となりました。



## ☆生活支援センターかざぐるま☆

生活支援センターかざぐるまでは、知的に障がいのある方の地域での生活をよりよいものにしていくために相談支援を行っています。生駒市自立支援協議会にも参加し、相談支援の充実や学齢期、就労権利擁護における課題について話し合い、取り組んできました。9月11日には生駒市主催の福祉と健康のつどいの中で、成年後見制度講



演会の企画実施を権利擁護部会で行いました。知的に障がいのある方や家族の方から「親亡き後の生活が心配」などの相談が最近多くなっています。今回の講演会もそうした悩みや不安を抱えておられる方へのきっかけやヒントになればと思っています。

まだまだ難しい課題や取り組む必要のあることはたくさんありますが、より一層励んでいきたいと思っています。

## ☆ダイケアセンターかざぐるま☆

～今年もサマースクール開催しました！～

長～い夏休みが終わりました！

ダイケアセンターでは、この夏も例年通りサマースクールを開催し、毎日たくさんの子供たちが来てくれました。大きなプールで遊んだり、信貴山のどか村で味覚狩りやバーベキューをしたり…みんなで元気に遊びました！



今年も実施！かざぐるま特設プール  
みんなプールは好きですね～



信貴山のどか村へ  
楽しい1日過ごしました！！



野菜いっぱい  
とれました！！



草にまみれて…

## ☆こんなスタッフが元気よく働いています☆

Q.かざぐるまに勤めて何年目ですか？

A.2年目に入ったところです。

Q.お仕事をされていて楽しい時はどんな時ですか？

A.子供達やスタッフと一緒に大笑いできる時。

Q.最後に一言お願いします！

A.毎日いっぱい笑って動いて癒されて元気をもらっています！！

ダイケアセンター

海野 加寿美



福祉ホーム・一步の家  
和田 純子



Q.かざぐるまに勤めて何年目ですか？

A.あっという間に8年が経ちました。

Q.お仕事をされていて楽しい時はどんな時ですか？

A.最初の頃は意思の疎通が大変でしたが、今は利用者さんの要求に答えられた時は嬉しい気持ちになります。

Q.最後に一言お願いします！

A.今後も1日でも長く皆さまと共に生活させて頂きたいです。  
どうか宜しくお願い致します。

## ☆研修報告☆

かざぐるまではスタッフ育成にも力を入れてがんばっています。様々な研修へ参加したり、スタッフが企画して勉強会を行ったりと日々スキルアップを図っています。その中で、7月に千葉の幕張で行われた職業リハビリテーション実践セミナーへ就労継続支援B型を担当している新山職員が行ってきました。

～職業リハビリテーション実践セミナーに参加して～

職場を離れ 3 日間の実践セミナーに参加して、企業が抱える障がい者雇用の課題や企業が就業支援者や当事者に求めることについて学んできました。2 日目、3 日目にはコース別に分かれての講義や演習により、実際に就労をされている当事者の方の講演や就業支援における障害特性に応じた支援技法を活用した演習、グループに分かれての事例検討など、普段の職場ではなかなか学べないことを勉強することができました。

受講者は全国より多数集まり、就労移行支援事業所をはじめとし、生活支援センター、就業・生活支援センター、就労支援センター、特別支援学校や行政機関、さらには一般企業からの受講者も参加しており、それぞれの部署でどのような仕事をしているのか、就労支援の状況や悩みなどをざくばらんに情報交換することもでき、狭かった自分の視野が少し広がったような気がしました。「就職は一朝一夕でできるものではない。」この研修で学んだことを生かして利用者さんが少しずつ就職に近づいていけるよう共に進んでいきたいと改めて感じることができる研修でした。

### ◇ヘルパーさん大募集！！



ヘルパーの資格をお持ちの方！

障がいのある方と関わるお仕事をしてみませんか？

内容は、障がいのある方の外出の付き添いや障がい児の放課後・長期休暇の支援などです。

月 1 回からでもOKですし、未経験の方も大歓迎です。

【時給】

時給 800 円～1050 円

交通費 別途支給

＊ 時間帯は、平日、土日、早朝、日中、夕方、夜間など様々ですので、ご相談に応じます。

＊

興味のある方は、0743-77-9902  
担当 高曲 まで是非ご連絡ください。

### ◇宿泊スタッフ大募集！！

ケアホームや福祉ホームで生活している障がいのある方の日常生活の支援です。食事作りや掃除と一緒にしたり、散歩や買い物に出かけたりなどの支援を行います。

特別な資格はいりません。楽しく一緒に生活を支えていただける方をお待ちしています。

【ケアホーム・福祉ホームの場所】

- ・「一歩の家」生駒市西旭ヶ丘
- ・「ポピー」生駒市新旭ヶ丘
- ・「クローバー」生駒市新旭ヶ丘
- ・「おかりなの家」生駒市壺分町

【時間帯と時給】

- ・ 16:00～9:30 日給 10,600 円
- ・ 9:00～17:00 時給 800 円

興味のある方は、0743-77-9902  
担当 中辻 まで是非ご連絡ください



## かざぐるまに新しい仲間が加わりました。

- ・ 稲田啓吾さん…風りん班
- ・ 梅田大起さん…紙すき班
- ・ 柴田歩実さん…風りん班
- ・ 松本瑞穂さん…風りん班
- ・ 上野天也さん…風りん班
- ・ 大塚燿子さん…風りん班
- ・ 竹田貴彦さん…風りん班



【平成 23 年 9 月 30 日現在 契約者数】

|          |      |
|----------|------|
| 生活介護事業   | 82 名 |
| 就労継続支援B型 | 12 名 |

## 新職員の紹介

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 常勤職員  | 鈴木 公輔 (平成23年 1月 1日採用)  |
|       | 奥 邦香 (平成23年 4月 1日採用)   |
|       | 小長谷 志穂 (平成23年 4月 1日採用) |
|       | 下川床 勝也 (平成23年 4月 1日採用) |
|       | 吉田 真司 (平成23年 4月 1日採用)  |
| 非常勤職員 | 石川 美知恵 (平成22年10月26日採用) |
|       | 谷口 登志子 (平成23年 4月 1日採用) |
|       | 長濱 かおり (平成23年 4月13日採用) |
|       | 河津 恵美 (平成23年 4月18日採用)  |
|       | 玉谷 かおり (平成23年 4月18日採用) |

## 苦情処理委員会(第三者委員会)

平成 23 年 7 月 5 日に定例会を開催しました。

平成 22 年度中に苦情処理委員会で審議された案件は 0 件でした。

### ◇苦情処理委員 (順不同 敬称略)

- ・ 委員長 上田 利雄 (TEL：0743-73-5030)
- ・ 副委員長 柳田 富恵 (TEL：0743-76-8615)
- ・ 委員 有働 満喜子 (TEL：0743-77-6111)
- ・ 委員 杉田 ヒデ (TEL：0743-75-4736)
- ・ 委員 塚田 美博 (TEL：0743-77-8529)

◇苦情に関することは、苦情処理責任者 有田 苦情受付責任者 小野  
までご連絡ください。(TEL：0743-77-9900)

◇かざぐるま玄関、デイケアセンター玄関に苦情処理受付箱も設置しております。



## たくさんのご支援ありがとうございました



(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

### 寄付金を頂戴しました。(敬称略・五十音順)



青木あすなろ建設(株)  
青木治  
社会福祉法人 青谷学園  
浅野正男  
生駒市共同募金委員会他  
生駒市肢体不自由児・者父母の会  
生駒市障害児・者を守る連合会  
生駒市身体障害者福祉会  
生駒市手をつなぐ育成会  
生駒商工会議所  
社会福祉法人いこま福祉会後援会  
生駒ロータリークラブ  
壺分町西自治会  
壺分町東自治会  
稲田商店  
稲西久  
大阪Ⅱゾーンクラブ  
大谷秀身  
大山泰子  
奥村組土木興業  
鹿島建設(株)  
上武建設(株)  
川口建設  
河村孝子

川本産業(株)  
久保本店  
久保昌城  
くろんど荘 西向正久  
コマツ建機販売(株)  
佐々木幸充  
さつき台南自治会  
三和建設(株)  
清水末一  
鈴木自動車工業(株)  
鈴木商事(株)  
そよかぜの町  
大成建設(株)  
大日本土木(株)  
大豊建設(株)  
多田美智重  
張広美  
土窯会  
特定非営利活動法人  
日本ワンディッシュエイド協会  
戸田建設(株)  
飛島建設(株)  
中嶋潔  
中庄谷幸榮

奈良県生命保険協会  
西井正輝  
畑下歯科医院  
林節子  
坂東重機  
ひかりが丘自治会  
宏林  
ふうしゃの会  
太鴻  
ブリヂストン建設  
三井住友建設(株)  
村本建設(株)  
(有)奥野重機  
ヨコハマ建機タイヤサービス(株)  
吉川博好  
(株)浅沼組  
(株)総合サービス  
(株)竹中土木  
(株)田村建設  
(株)ナラケンシ  
(株)森本組  
その他匿名様

### 物品を頂戴しました。(敬称略・五十音順)



関西電気(株)労働組合奈良支部

イオン登美ヶ丘店

マックスバリュ生駒南店

その他、たくさんの皆様からバザー品・アルミ缶等の提供をいただきました。

### ～自動車の助成をいただきました～



日本財団様より車いす対応車両への助成を受けました。この車は、人が乗った車いすごと乗り降りできるリフトが装備されています。平成 23 年 3 月の納車以降、朝夕の送迎に大活躍。風の広場班の外出もしやすくなり、活動範囲が広がりました。



編集

〒630-0222 奈良県生駒市壺分町 356-2

社会福祉法人いこま福祉会

TEL 0743-77-9900

FAX 0743-77-6868

編集責任者： 大谷 健太郎